

チャレンジ学校事例

自ら働きかける環境学習

～ECOチェック・クリーン大作戦～（山城町立上粕小学校）

豊かな自然を守り地球温暖化を防止するために、環境に働きかける活動を行っています。学校内でのゴミの分別や紙を再生した『エコポット』の活用、川の水生生物マップ作成などを行いました。

全校児童が取り組む『ECOチェック』では、「使わないときは電気を消す」「水を出したままにしない」「掃除の時には洗剤を使わないようにする」など、自分たちにできる目標を決めて毎日取り組んでいます。また、全校で『クリーン大作戦』を行い、校区内に捨てられている空き缶やペットボトルなどを拾い集めました。

これらの活動を通して、生活の中で少し気をつけるだけで、身の回りの環境を大切にできることがわかりました。これからもこれらの取組を続け、環境に働きかけていきます。



エコポイントを獲得すると、認定証が発行されます。

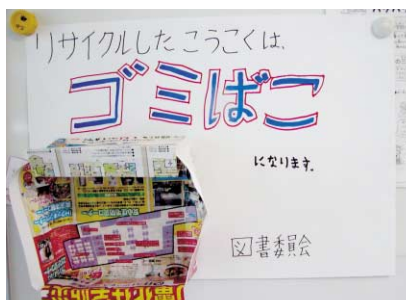


全校で行ったクリーン大作戦

チャレンジ学校事例

三ノ宮小環境宣言（10星実践）（京丹波町立三ノ宮小学校）

毎日のエコ活動を重視した「環境宣言」をして、各児童委員会を中心に「10星」の取組を実践しています。一つひとつはわずかな実践であっても、みんなで続けることで大きな成果につながります。これからも毎日のエコ活動を積み上げていきます。



新聞折り込み広告で作ったゴミ箱



食器の汚れのふきとり

（10星）

はみがきのときは水を止めましょう。

手を洗うときは水を出しっぱなしにしないようにしましょう。

部屋に人がいないときは電気を消しましょう。

えんぴつ・ノート・消しゴムなどは最後までしっかり使い切りましょう。

給食は残さず食べましょう。

新聞折り込み広告はゴミ箱などにリサイクルして使いましょう。

給食のお皿をふく紙はできるだけ少なく使いましょう。

人がいないときはストーブを消しましょう。

教室のストーブは17度・18度に設定しましょう。

いらぬ紙は捨てずにリサイクルしましょう。

